

多可町生涯学習センターを構成する機能と施設規模 検討表

意見色分け：委員会、高校生、中学生、本部会議

	H25年度の検討内容					R3年度の検討内容
	諸室	主な内容	規模(m ²)	積算根拠	備考	意見
交流の広場	交流広場	催事・展示・喫茶コーナー・給湯コーナー・情報端末・情報収集、発信コーナー	190 m ²	50人×3.8 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 明るく天井がたかく、開放感がある。 いつでも、誰でも気軽に立ち寄ることができる。 催事・展示等多目的に活用できる。 世代間交流ができる。 情報収集・発信コーナーを設ける。 簡易な喫茶コーナーを設ける。 給湯コーナーを設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に行き来できて、個も尊重しつつ、一方で相互交流ができるような仕組み 単純にこの部屋があったら良いではなく、使いやすい形の部屋 小さな経済循環の輪が沢山あることが詰まった施設 農協や公民館の代わりに新たに人が集まれる場所 広い空間・場所、広い芝生 カフェ、ストリートピアノ、カラオケ、ゲームセンター、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンのようなアトラクション、プリクラ、マスクを外せるスペース、畳でくつろげるスペース、コンビニ、夏に冷たい飲食物、イオンのようなショッピングセンター カフェにこたつスペース。のんびりする場所が欲しい カフェ(スタバ)をつくる。学校の帰りに落ち着きたい
	保育室	プレイルーム・託児室	35 m ²	2人×5 m ² /人+10人×2.5 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 柔らかい床、または畳敷きにする。 衛生面から土足厳禁にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館、アスパル、旧中町保育園の全てを含んだ空間を考える 図書館と子育てセンターを一括とする施設は便利(Miraieなど)。小中学生も慣れていれば行きやすい。 現在の子育てふれあいセンター広さ・昨日は十分ではない 子供や幼子を持つ親にも配慮した開放的な空間 遊具の設置。町で子育てをしたいので幼児が遊ぶ施設
	授乳室	給湯コーナー	10 m ²	4人×2.5 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 給湯施設を設ける。 仕切りを設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の子育てふれあいセンター広さ・昨日は十分ではない 子供や幼子を持つ親にも配慮した開放的な空間 遊具の設置。町で子育てをしたいので幼児が遊ぶ施設
	ボランティア室	会議室・PC・印刷コーナー	30 m ²	15人×2 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> PC・印刷コーナーを設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> パソコン教室。学校でも使うようになったから。使い方を学べるように 中学生や高校生のボランティアの活用、教える大人いるけど、学生ボランティアなどと組み合わせて、小さい子と学生ボランティアが関われる会ができれば
表現の広場	ホール	200人収容 ステージ・音響機器	250 m ²	200人×1.25 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> ステージを設ける。 200名が収容できる広さを設ける。 学習の機会や発表の場を設ける。 優れた音響設備を整える。 多目的に活用できる。 車イスの利用も考えた客席を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 空間。誰でも自由にピアノをひける。自由に発表できる機能をもったところ。 展示スペース、発表の場 野外ステージ ライブ配信スタジオ 楽器演奏できる防音室。仕切って使える部屋。大・小分けできる部屋。学習室との近くはだめ 伝統芸能である播州歌舞伎の練習場所・収納スペースの確保を配慮いただきたい。
学びの広場	研修室	大・中・小研修室(40名・20名・15名)	大 80 m ² 中 40 m ² 小 30 m ²	2 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 音響・映像にすぐれたOA機器を備える。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の講座内容や、年代・人数などの直近データをもとに検討すべき。 学習アドバイザーや生涯学習コーディネーターが必要 会議室は固定的なレイアウトよりも広めのスペースとし、必要に応じて間仕切れるような機能を検討いただきたい。
	創作室	工芸実習	65 m ²	流し台 5 m ² 6台×10 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 美術・木工など多目的に利用できる。 洗い場・流し台を設ける。 作業机を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 木育が実施できる場所。高齢者が次世代に木工の技術を伝える 物をつくったりできる小さな工場(DIY工房) DIYや修理など教えてくれる人や機材 小さい子の折り紙教室など工作教室、遊ぶ空間。材料が揃っている。安心して遊べる空間
	和室	お茶・お花・着付け教室	60 m ² (36帖)	水屋 15 m ² 30人×1.5 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 茶室・水屋を設ける。 誰もがくつろげる。 	
	調理室	調理台・準備室	95 m ²	準備室 25 m ² 7台×10 m ² /台	<ul style="list-style-type: none"> 準備室を設ける。 3区合同行事にも活用できる広さがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 婦人会の活性化のための調理実習を、充実した調理器具がそろった調理室で行いたい
	音楽室	バンド練習	25 m ²	5人×5 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 防音機能を設ける。 	
	男女共同参画推進室	相談室・事務室・情報コーナー	40 m ²	DV相談室 20 m ² 事務室 4人×5 m ² /人	<ul style="list-style-type: none"> 相談室を設ける。 	
	図書館	蔵書数8万冊の開架スペース・カウンター・ブラウジングコーナー・情報検索コーナー・おはなしコーナー	930 m ²	8万冊÷86冊/m ²	<ul style="list-style-type: none"> 誰でも利用しやすく低めに書架を設ける 利用者に応じた音空間をデザインする ゆったりしたブラウジングコーナーを設ける 	<ul style="list-style-type: none"> アウトプット・話ができる図書館があったらいい 小さくても何かに特化した図書館 多可町図書館の利用者減少等の課題をふまえる 八千代プラザ・加美区の図書館は残して欲しい 箱物図書館(高額な図書館)は不要。子どものための図書館に。
	閉架書庫	図書5万冊・新聞および雑誌の保管	130 m ²	5万冊÷455冊/m ² 新聞・雑誌 20 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 新聞および雑誌を最大3年間保存できる 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館は、高齢者から子どもたちへ。多世代に渡って触れ合いができる場所
	図書館管理スペース	団体貸出用図書(大塚文庫) 装備作業・図書整理作業	75 m ²	貸出用図書 4000冊÷100冊/m ² 作業スペース 35 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 団体貸出用図書を保管するスペースを設ける 団体貸出等の作業スペースを設ける 	<ul style="list-style-type: none"> 森の中、省エネ、カーボンニュートラルといった視点 本のデジタル化・電子書籍に対応した図書館 ブックカフェ 図書館の蔵書を多く

	自習勉強室	学習室・研究室	30 m ²	15人×2 m ² /人		<ul style="list-style-type: none"> ・少し音楽が流れているような自習室も良い ・1人で/集中できるスペース ・集中・勉強しやすい空間(温度管理) ・パソコン等を使って勉強できる場所 ・学習室は外からの音漏れがない静かな空間で ・勉強に集中できるBGM ・クーラーなど勉強できる環境の良い空間を。 ・リモートワーク用個室。コロナ禍で大人のリモートワークが多いから、使用率が高くなるのでは ・学習室に電子辞書を置いて貸し出しをして欲しい。 ・学習室の壁が真っ白で集中できない。暖色系など集中できる色に ・学習室が透明で外から丸見えで集中できない。音漏れ対策。 ・学習室の電気で影ができないように電気レイアウトを工夫。 ・学習室が静かすぎる。全く無音で静かな部屋とのんびりできるちょっと雑音があっても勉強できる部屋とを分ける ・若い世代が積極的に活用できる学習スペースの検討に配慮いただきたい(画一的ではなく、複数の広狭スペースを設けるなど)。
管理部分	事務室	図書館事務室・生涯学習事務室	150 m ²	応接室 20 m ² 図書館対面・朗読室 35 m ² 給湯室・ロッカー 15 m ² 事務室 15人×5 m ² /人		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の皆さんが働きやすい施設
共有部分	倉庫	倉庫	160 m ²	2620 m ² ×6%	・播州歌舞伎等の用具が収納できる	・再掲)伝統芸能である播州歌舞伎の練習場所・収納スペースの確保を配慮いただきたい。
	トイレ	トイレ	45 m ²	男性用トイレ(子供用含む)18 m ² 女性用トイレ(子供用含む)23 m ² 多機能トイレ 4 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・子供用トイレを設ける。 ・小さい子供連れの親も使用できる機能を設ける。 	・身障者用のトイレ
	廊下	廊下	150 m ²	2m×75m	・車イスでも行き来がしやすい広さを設ける。	
	駐車場 駐輪場	駐車場 100台・駐輪場 50台	1,750 m ²	駐車場 100台×15 m ² 駐輪場 50台×5 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール 200人収容時に対応できる駐車場を設ける ・1区画幅 2.5m×4.0m 	
その他(諸室共通・追加機能)					<ul style="list-style-type: none"> ・自分のスキルがお金に変えられるような場所 ・カフェ、飲食、Wi-Fi ・環境に優しい杉原紙や播州織など、地産地消を感じられるづくり、またはコーナー ・SDGsの視点 ・バリアフリー ・映画館、スポーツ施設 ・実習室(介護)・スタジオ(写真撮影) ・コンビニをつけて欲しい。勉強道具が足りない。補食、お菓子食べたい時に利用できるように。 ・体育館を作って欲しい。外にバスケ、スケボーできるところ。ラウンドワンみたいなスポーツ施設。スポーツでテニス、バスケ、パレーができるように。 ・外が雨のとき、室内で卓球場、テニス、サッカー、水泳など安心して屋内で遊べる空間が欲しい。 ・映画館を作って欲しい。はやりの映画を上映して欲しい。 ・子どもだけで遊べるスペース。親がいなくてもできる、大会、試合の前に練習したい。 ・大きい360°の鏡。ダンスの練習ができる場所。 ・バリアフリーが絶対。 ・町内・県内産木材を積極的に活用した機能・デザインとすることに配慮いただきたい。(平成24年制定:多可町の公共建築物等における木材利用の促進に関する方針) ・第3の防災拠点となる得る機能を持った施設とすることが望ましい(浸水対策、非常電源の確保等一部2階建とすることも要検討)。 	